

浪江町多言語化促進業務 質問書(第2号様式)への回答

番号	資料の種類	ページ	質問内容	回答
1	募集要項	8	業務の再委託に関する留意事項等はあるか。	業務の再委託については、企画提案書の実施体制に再委託がある旨を記載ください。また、契約の際に再委託にかかる申請書等を提出いただきます。
2	委託仕様及び企画提案書作成要領	1	多言語化（またはピクトグラム）をする対象の総数は全部で何件か。具体例を示すことは可能か。	多言語化の実施対象については、契約後に受託者より多言語化の実施が必要である表示物等を提案いただきますので、現段階で総数をお示しすることは出来ません。具体例としては、店内案内表示やメニューの注文及び商品の購入に係ることとなり、施設を利用する外国人が困らないことが重要となります。
3	同	2	多言語化は、翻訳（もしくはピクトグラムへの代替を提案すること）が業務と考えると良いか。あるいは、メニュー表へのレイアウト、各ピクトグラムのデザイン等の納品までが業務に含まれるのか。	多言語化については、その必要性が高い表示物等の翻訳データを成果品とします。メニュー表へのレイアウトまでは要しませんが、その運用（活用）方法にかかるアドバイス等、対象施設への支援を求めます。ピクトグラムについては、「JIS Z8210」や「標準案内用図記号」等、既存のものを活用ください。
4	同	2	接客研修で希望する対象人数・回数・1回あたりの時間・開催時期はあるか。	接客研修については、全従業員（約50人）を対象とします。回数・1回あたりの時間については特に定めはありません。開催時期については、10月以降を想定していますが、開催月の2か月前までに対象施設あてへの案内を求めます。
5	同	2	接客研修において、ポケットクスの必要数が十分でない場合、追加調達は浪江町でご負担していただけるか。	町では7台のポケットクスを保有しています。町における追加調達はいたしません。
6			以下余白	
7				
8				
9				
10				